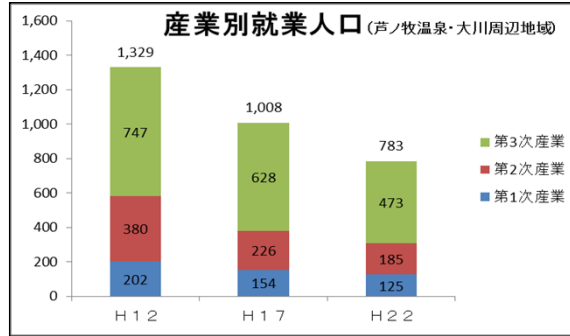
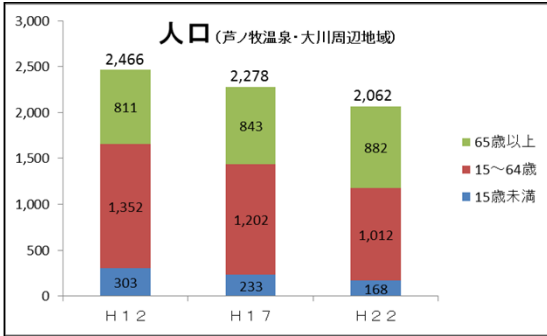


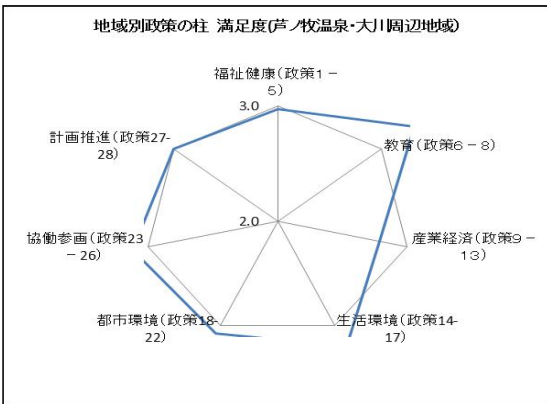
地区別ワークショップ資料(大戸地区WS) 芦ノ牧温泉・大川周辺地域

<国勢調査より>

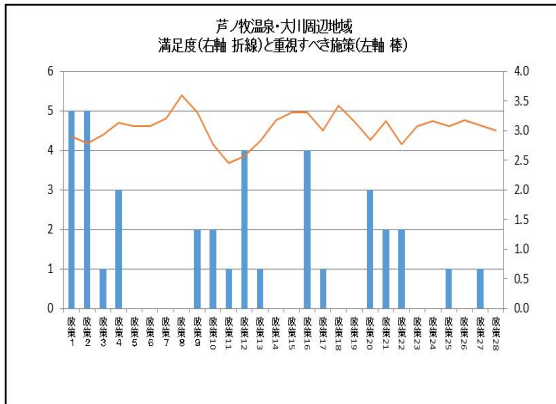


<市民意識調査(H26)より>

満足度
3 普通
2 やや不満
1 不満



	市全体	当地域	市全体との差
福祉健康(政策1-5)	2.8	3.0	0.17
教育(政策6-8)	3.0	3.3	0.34
産業経済(政策9-13)	2.4	2.8	0.40
生活環境(政策14-17)	2.9	3.2	0.30
都市環境(政策18-22)	2.6	3.1	0.44
協働参画(政策23-26)	2.8	3.1	0.32
計画推進(政策27-28)	2.8	3.0	0.25



○この地域は、市の南西部に位置し、地域を南北に流れる阿賀川沿いには、農地や住宅地が形成され、下流には市を代表する温泉地の一つである芦ノ牧温泉街があります。芦ノ牧温泉は、阿賀川の溪流や周辺の木々の四季の変化などを楽しむことができます。

○地域の南側から東側にかけては丘陵地となっており、大川羽鳥県立自然公園や阿賀川の溪流、山並みなど豊かな自然に恵まれています。また、東日本最大と言われる大戸古窯跡群があります。

○地域の中央部の平地には、稲作を中心とした農地が広がっており、東側丘陵地では果樹栽培が行われています。

○阿賀川や、大川羽鳥県立自然公園の他、森林が広がっています。

(会津若松市都市計画マスタープランより)

<国勢調査より>

○この地域の人口は、10年で404人(16.4%)減少しています。65歳以上の老年人口は増加傾向にありますが、15～64歳の生産年齢人口(340人、25.1%減)、15歳以下の幼少人口(135人、45.5%減)の減少が大きくなっています。

○この地域の産業別就業人口は、10年で546人、41%減と大きく減少しています。すべての産業について減少していますが、特に、第2次産業は195人、51.3%減と半数以下になっています。第3次産業も274人、36.7%減と大きく減少しています。

<H26年度に実施した市民意識調査結果より>

○この地域の政策の柱別の満足度は、全ての分野で市全体を上回っています。特に、産業経済分野、都市環境分野の満足度が高くなっています。

<H26年度に実施した市民意識調査結果より>

○重視すべき政策として、子育て対策、高齢者対策、雇用の安定的確保、安全安心があげられています。

【参考1】分野別政策

福祉健康	政策1) 子育てしやすいまちをつくる 政策2) 高齢者が元気にらせるまちをつくる 政策3) 自立と社会参加を推進するまちをつくる 政策4) 健康づくりが充実したまちをつくる 政策5) 誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる
教育	政策6) 豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる 政策7) スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる 政策8) 歴史・文化を守り育てるまちをつくる
産業経済	政策9) 観光を振興し活気のあるまちをつくる 政策10) 商工業を振興し経済活力あふれるまちをつくる 政策11) 中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる 政策12) 雇用の安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる 政策13) 生産性の高い農林業がいきづまちをつくる
生活環境	政策14) 環境と調和した地球にやさしいまちをつくる 政策15) 環境への負荷が少ないまちをつくる 政策16) 安全で安心できるまちをつくる 政策17) 情報化の進んだまちをつくる
都市環境	政策18) 花と緑にあふれるまちをつくる 政策19) 快適な都市空間が形成されたまちをつくる 政策20) 都市交通対策が進んだまちをつくる 政策21) 身近な住環境が整備されたまちをつくる 政策22) 雪に強いまちをつくる
協働参画	政策23) ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる 政策24) 男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる 政策25) 市民活動が活発なまちをつくる 政策26) 連携と交流が盛んなまちをつくる
計画推進	政策27) 評価システムによる行政運営を行う 政策28) 効率的で効果的な行政運営を行う

【参考2】市税収の推移

